

単元未満株式の買増制度および買取制度のご案内

当社には、単元未満株式をご所有される株主さまが、そのご所有の単元未満株式と併せて単元株式数（100株の倍数）となる数の単元未満株式を買い増す旨の請求ができる「単元未満株式の買増制度」と、単元未満株式をご所有の株主さまが、当該単元未満株式の売却を希望される場合に、当社に対して買取りを請求できる「単元未満株式の買取制度」がございます。

(例)当社株式を140株ご所有の場合

単元未満株式は、市場では売買できません。



お手続き方法

特別口座で単元未満株式をご所有の株主さま

株主名簿管理人三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

☎ 0120-782-031 (受付時間 土日休日を除く9:00~17:00)

証券会社等で単元未満株式をご所有の株主さま

お取引のある証券会社等にお申し出ください。

※単元未満株式の買増し・買取り手数料は無料となっておりますが、証券会社等を通じてお取引された場合、別途手数料が徴収されることがございます。詳細につきましては、お取引のある証券会社等にご確認願います。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月

基準日
定時株主総会の議決権 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
ただし中間配当を行うときは9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便番号 168-0063
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店でっております。

公告掲載方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL <https://www.gamecard-joyco.co.jp/>
なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行うものとします。

単元株式数 100株
証券コード 6249
上場証券取引所 東京証券取引所
JASDAQ (スタンダード)

会社概要 (2021年9月30日現在)

会社の情報

会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス
(Gamecard-Joyco Holdings, Inc.)
代表者 蒔田 穂高
所在地 〒110-0005
東京都台東区上野1丁目1番10号 オリックス上野1丁目ビル
電話 03-6803-0301 (代表)
事業内容 プリペイドカードの発行及び販売、遊技機用プリペイドシステム機器の企画・開発・販売・貸与及び保守等を行う子会社等の経営管理及びそれに付帯・関連する事業
資本金 55億円
従業員数 196名 (連結)

グループ会社の概要



会社名 日本ゲームカード株式会社
所在地 〒110-0005
東京都台東区上野1丁目1番10号 オリックス上野1丁目ビル
電話 03-5812-7570 (代表)
設立 1989年8月25日
資本金 55億円

株式の状況 (2021年9月30日現在)

株式の情報

発行可能株式総数 50,000,000株
発行済株式の総数 14,263,000株
株主数 11,552名

ホームページのご案内



詳しくは左記QRコードより当社IRサイトをご覧ください。
<https://www.gamecard-joyco.co.jp/ir/>



ひろげる未来

For your fun life

第11期 第2四半期

株主通信

2021年4月1日から2021年9月30日まで



HOLDINGS

株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス

証券コード6249

トップメッセージ



代表取締役社長
時田 穂高

株主の皆様におかれましては、
平素より格別のご支援、
ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、厳しい状況が続いておりましたが、半年にわたる緊急事態宣言が9月末を以て解除となり、経済活動の再開に向けて動き出しました。

このような環境の中、当社グループの顧客先であるパチンコホールにおきましても、徹底した感染防止対策を行い、お客様に安心して遊んで頂ける環境作りに取り組んでまいりましたが、依然として厳しい状況が続いております。

今後につきましても、予断を許さない状況が続くと想定しておりますが、当社グループは、すべてのステークホルダーの皆様が必要とされる企業であり続けるべく、中長期の成長を目指し業界の発展に尽力してまいりますので、変わらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第2四半期業績の状況

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、多くの都道府県に緊急事態宣言が発令されたものの、昨年のような全国的な休業要請もなく、当第2四半期累計期間における売上高は5,156百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は439百万円（同10.9%増）、経常利益534百万円（同24.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は191百万円（同3.8%減）となりました。

通期見通し

緊急事態宣言が解除されたとは言え、先行き不透明な状況には変わりなく、パチンコホールにおいては、旧基準機の撤去や、来年度以降に「スマートパチンコ」「スマートパチスロ」が市場へ投入される予定と発表されたことを受け、設備投資を手控える動きが顕著となっております。

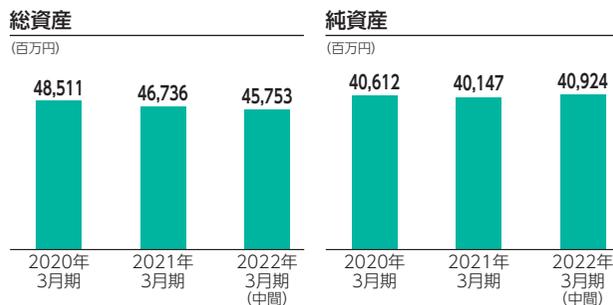
そのため通期業績予想につきましては、期初の予想を据え置いております。

連結決算ハイライト

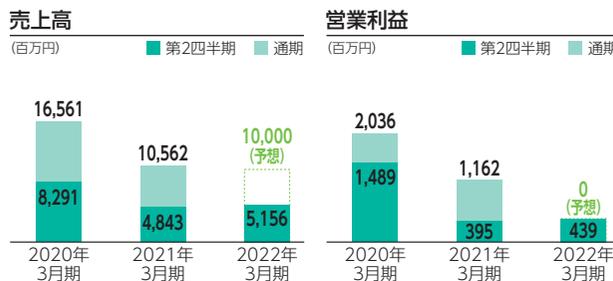
	2022年3月期 第2四半期	2022年3月期 通期予想
売上高	5,156百万円 (前年同期比 6.5%増)	10,000百万円 (前期比 5.3%減)
営業利益	439百万円 (前年同期比 10.9%増)	0百万円 (前期比 100.0%減)
経常利益	534百万円 (前年同期比 24.3%増)	0百万円 (前期比 100.0%減)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	191百万円 (前年同期比 3.8%減)	0百万円 (前期 617百万円)
一株当たり配当金	17.5円	17.5円 (年間 35.0円)

連結財務諸表

連結貸借対照表関係



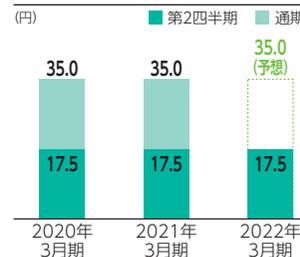
連結損益計算書関係



親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益



一株当たり配当金



主な経営指標の推移

